

スティックブレンダー

形名：THM510

取扱説明書

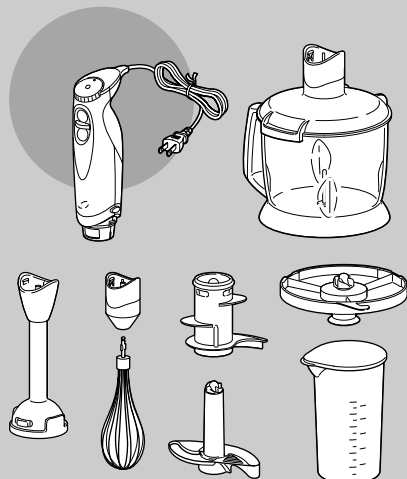
保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に
保管してください。

ご購入ありがとうございます。
ました。

ご使用になる前に、この取扱
説明書を必ずお読みいただ
き、正しくご使用ください。

お読みになった後は、お使いに
なる方がいつでも見られると
ころに必ず保管してください。



もくじ



安全上のご注意 …… 1～3
各部のなまえとはたらき …… 4
各部の取り付けかた・取り外しかた …… 5



ブレンダーの使いかた …… 6
ビーターの使いかた …… 7
チョッパーの使いかた …… 8
ニーダーの使いかた …… 9



お手入れのしかた …… 10～11



調理のポイント …… 11
仕様 …… 12



故障かな?と思ったら …… 13



アフターサービスについて …… 14
保証書 …… 裏表紙



安全上のご注意

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



△記号は、「警告」「注意」を促す内容があることをお知らせするものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は発火注意）が描かれています。



⊘記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。図の中や付近に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、「しなければならないこと（強制）」の内容をお知らせするものです。図の中や付近に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

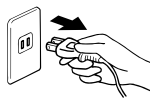
警告



電源プラグを抜く

使用後・部品の取り付けや取り外し及び、お手入れをする時は、電源プラグをコンセントから抜いておく。

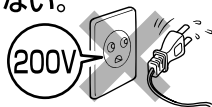
火災・感電・けがの恐れがあります。



禁止

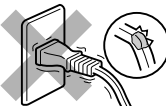
交流100V以外で使わない。
（日本国内専用）

発火する恐れがあります。



電源コードや電源プラグが傷んだ時は使わない。差し込みのゆるいコンセントは使わない。

火災・感電の恐れがあります。



禁止

調理時には、ビッグボトルの中に指・スプーン・箸など調理材料以外のものは入れない。

けがをする恐れがあります。



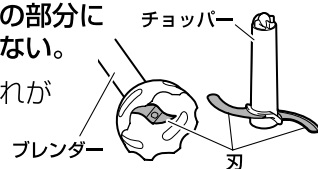
電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で、チョッパー・ピーター・ニーダー・ブレンダー刃に手・ヘラ・スプーンなどで触れない。

けがをする恐れがあります。



カッターの刃の部分に直接手を触れない。

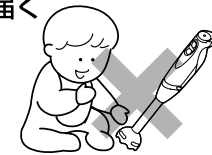
けがをする恐れがあります。



禁止

子供には使わせない。乳幼児の手の届く所で使わない。子供や乳幼児の手の届く場所には保管しない。

けがをする恐れがあります。



梱包のポリ袋は乳幼児の手が届く場所に置かない。

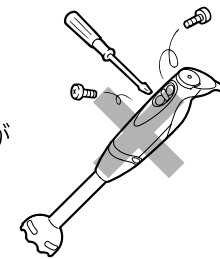
頭からかぶるなどをすると口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。



分解禁止

修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない。

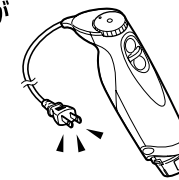
発火・感電の恐れがあります。



必ず守る

アタッチメントなどの取り付け・取り外しや、お手入れする時は、スイッチを切って電源プラグを抜き、回転が止まってからおこなう。

けがをする恐れがあります。



水ぬれ禁止

本体や各接続部を水につけない。水で洗わない。

感電の恐れがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。

感電の恐れがあります。

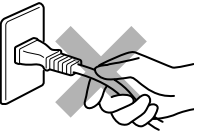
注意



電源プラグを抜く

コンセントから電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜く。

電源プラグを傷める恐れがあります。

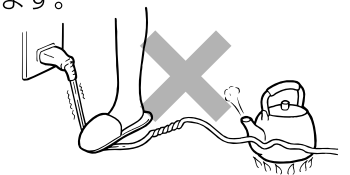


禁止

電源コードは破損した状態で使わない。また、下記のように扱わない。

- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 重いものを乗せない
- 熱いものに近づけない

電源コードが傷み、火災・感電の恐れがあります。



ねじれが戻らなくなった電源コードは危険なため、使わない。

断線によりショート・感電の恐れがあります。



必ず守る

電源プラグは根元まで確実に差し込む。火災・感電・発火の恐れがあります。

電源プラグにほこりが付着している場合は、よく拭き取る。

火災・感電の恐れがあります。



禁止

電源コードを本体に巻きつけない。火災・感電の恐れがあります。

安全上のご注意



本製品は家庭用なので、業務用として使わない。

禁止

動作中に移動させない。
けがをする恐れがあります。

強い衝撃を加えない。

けが・故障の原因になります。

下記のような場所では使わない。

- 不安定な所
- 湿気の多い所
- 火気の近く
- 水や油のかかりやすい所
- 直射日光が長時間当たる所
- カーペット・ビニール袋などの上
- 人工大理石のテーブルなどの上

火災・けが・本製品が破損する恐れがあります。

本体・各接続部のすき間や穴にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。

感電や異常動作によるけがの恐れがあります。



ブレンダー・ビーターで使用する容器に注意する。

必ず守る

〈使用できない容器〉
すべてのガラス製容器



ブレンダーカップ・ビッグボトルを火にかけたり、電子レンジ・オーブンなどで使わない。

禁止

40℃以上の材料はブレンダーカップ・ビッグボトルに入れない。

食材がこぼれたり、飛び散る際、やけどやけがの恐れがあります。

変形や破損など、異常がある時は使わない。

感電の恐れがあります。

空回ししない。

本製品が破損する恐れがあります。



調理以外の目的で使わない。

禁止

本製品が破損する恐れがあります。

調理材料が多すぎたり、その他の原因で動作が止まった時は、そのままの状態を使わない。

本製品が破損する恐れがあります。

ブレンダーは硬い調理材料に使用しない。

刃が欠ける場合があります。

〈硬いもの〉

ナッツ類・コーヒー豆・乾物（豆類・うどん・だし昆布・黒糖・干し椎茸など）

チョッパー・ニーダー・ビーターは氷や冷凍されたもの・硬い調理材料に使用しない。

刃が欠ける場合があります。

ねばり気の強いものに使用しない。

本製品が破損する恐れがあります。

〈ねばり気の強いもの〉

いも類（山いも・つくねいも・やまといもなど）・豆類・ゴマのみ・飴など

刃が完全に停止するまでは絶対にボトルふたを開けない。

けがをする恐れがあります。

連続動作は各アタッチメントの連続動作時間以上おこなわない。（連続動作時間使ったら30分以上休ませる。）

故障の恐れがあります。

〈各アタッチメントの連続動作時間〉

ブレンダー：1分以内

ビーター：3分以内

チョッパー：1分以内

ニーダー：2分以内

※連続動作時間は動作時間の合計です。
例えば、20秒間の動作を10秒おきに、繰り返して使う場合は、動作の合計時間は連続動作時間以上おこなわないでください。

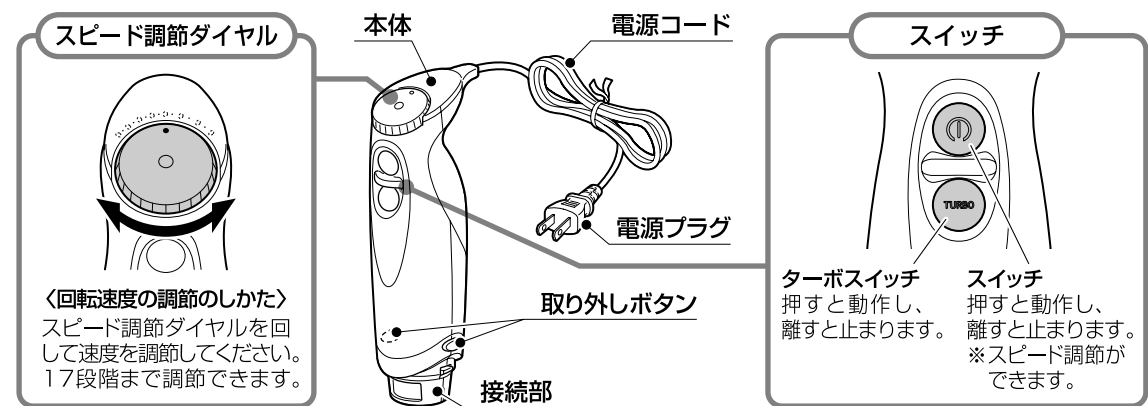
ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきん・漂白剤をよごれ落としとして使わない。

本製品に傷がつく恐れがあります。

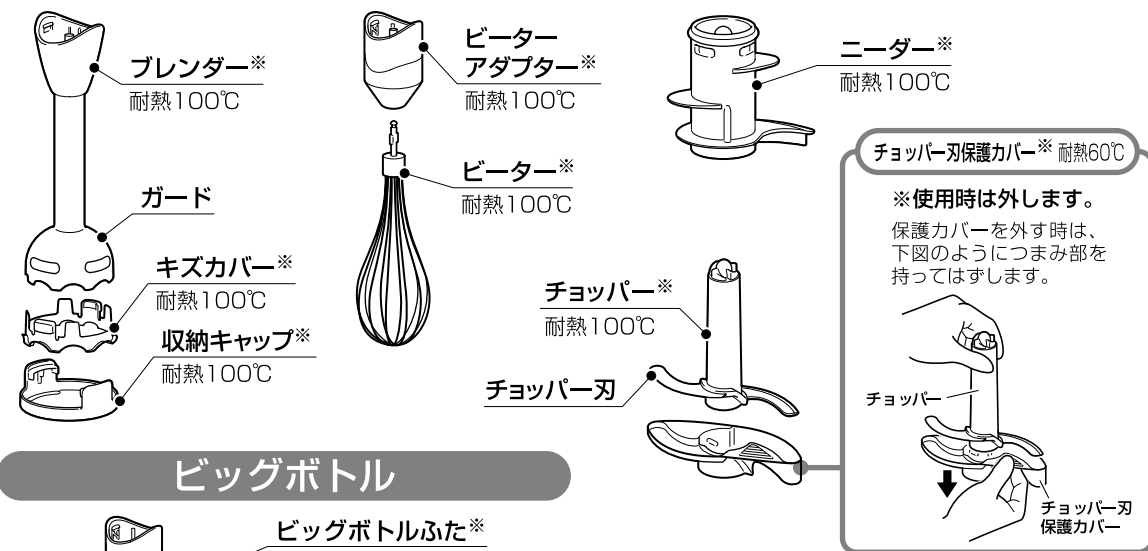
各部のなまえとはたらき

「※」の付いた部品はお取り寄せできます。お買い上げ販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」へお問い合わせください。（14ページ参照）

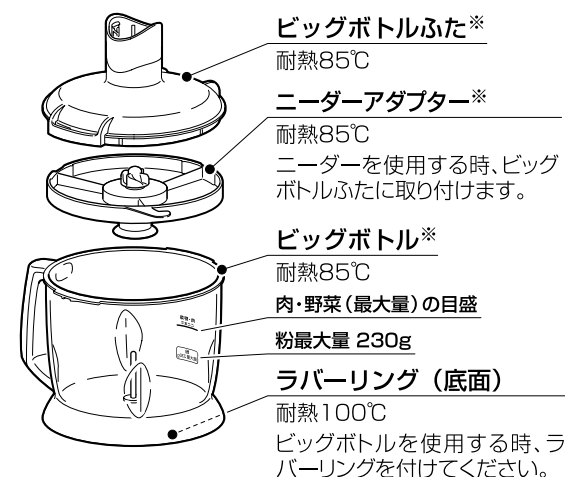
本体



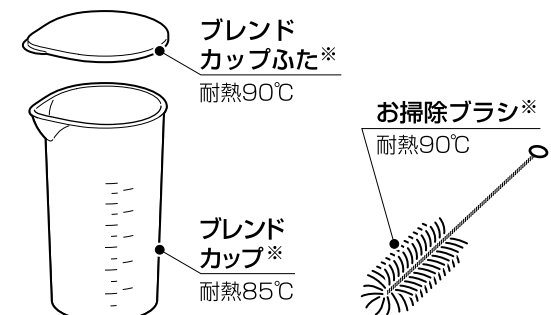
アタッチメント

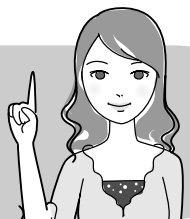


ビッグボトル



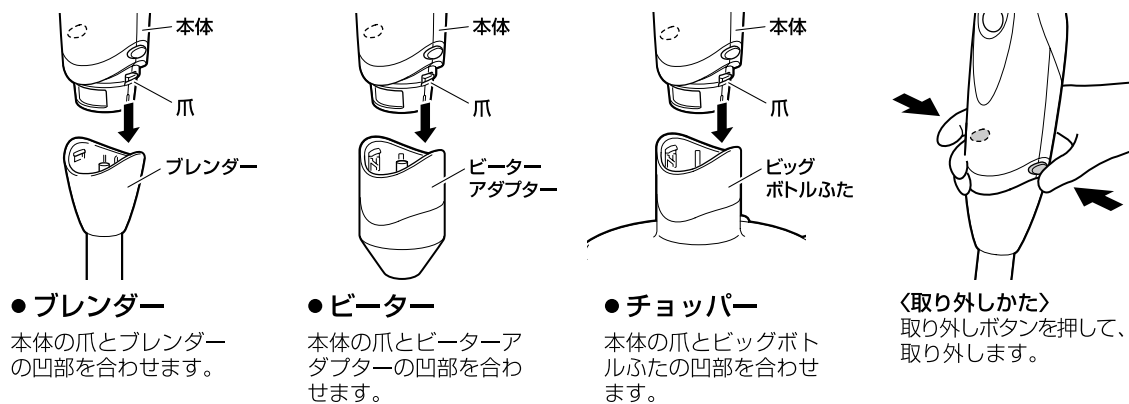
ブレンダーカップ





各部の取り付けかた・取り外しかた

本体とアタッチメント



● ブレンダー

本体の爪とブレンダーの凹部を合わせます。

● ビーター

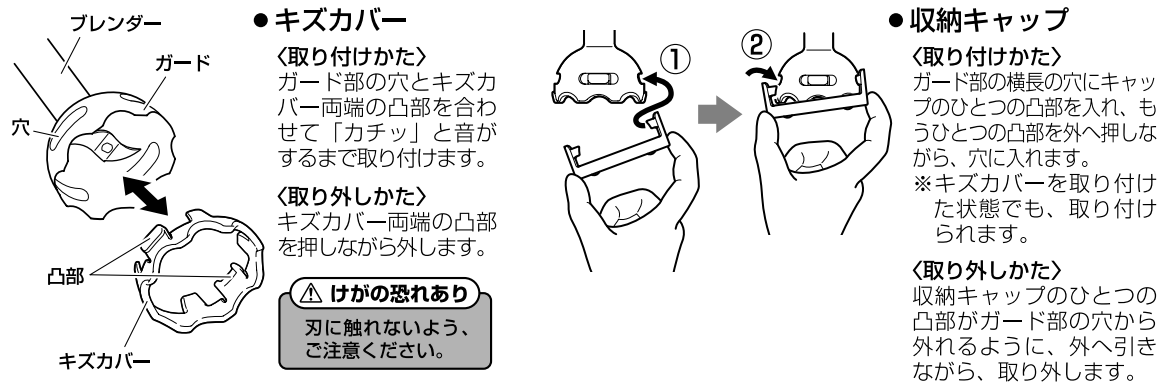
本体の爪とビーターアダプターの凹部を合わせます。

● チョッパー

本体の爪とビッグボトルふたの凹部を合わせます。

〈取り外しかた〉
取り外しボタンを押して、取り外します。

ブレンダーとキズカバー・収納キャップ



● キズカバー

〈取り付けかた〉
ガード部の穴とキズカバー両端の凸部を合わせて「カチッ」と音がするまで取り付けます。

〈取り外しかた〉
キズカバー両端の凸部を押しながら外します。

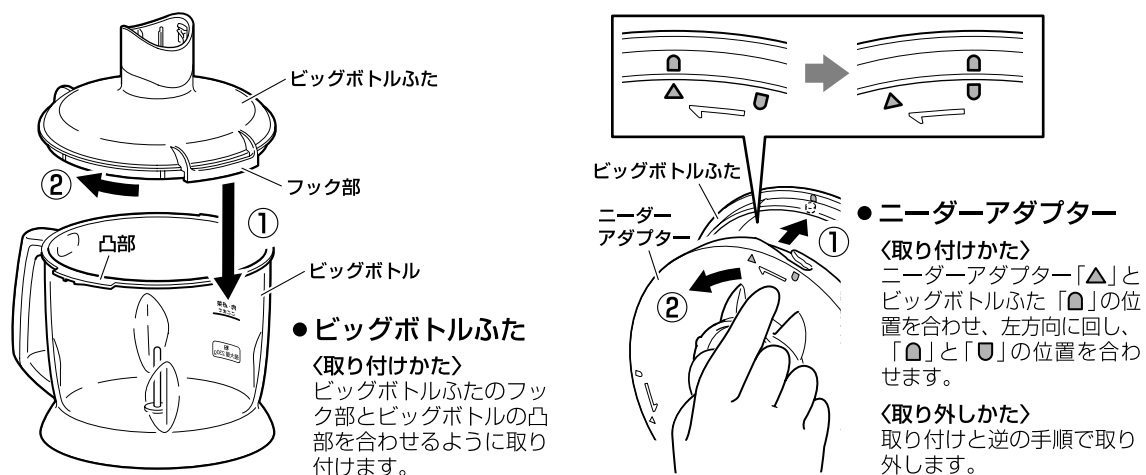
⚠ けがの恐れあり
刃に触れないよう、ご注意ください。

● 収納キャップ

〈取り付けかた〉
ガード部の横長の穴にキャップのひとつの凸部を入れ、もうひとつの凸部を外へ押しながら、穴に入れます。
※キズカバーを取り付けた状態でも、取り付けられます。

〈取り外しかた〉
収納キャップのひとつの凸部がガード部の穴から外れるように、外へ引きながら、取り外します。

ビッグボトルふたとビッグボトル・ニーダーアダプター



● ビッグボトルふた

〈取り付けかた〉
ビッグボトルふたのフック部とビッグボトルの凸部を合わせるように取り付けます。

● ニーダーアダプター

〈取り付けかた〉
ニーダーアダプター「△」とビッグボトルふた「□」の位置を合わせ、左方向に回し、「□」と「○」の位置を合わせます。

〈取り外しかた〉
取り付けと逆の手順で取り外します。



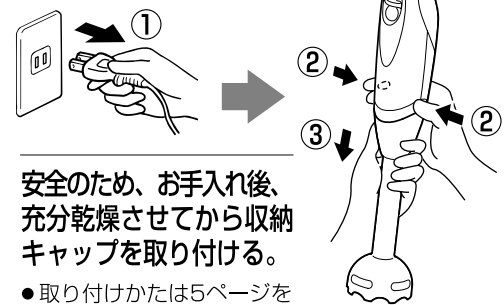
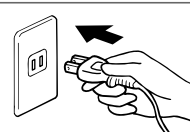
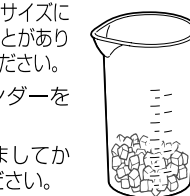
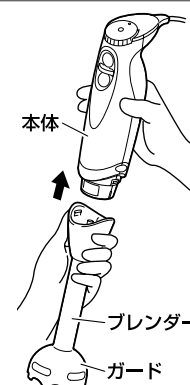
ブレンダーの使いかた

1分以内

連続動作時間：1分以内
動作後は30分以上休ませてください。
調理のポイントは11ページを参照してください。



- 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認する。
- 本体にブレンダーを「カチッ」と音がするまで取り付ける。
 - 取り付けかたは5ページを参照してください。
 - なべや容器の傷が気になる時は、5ページを参照してキズカバーを取り付けてください。
- 材料をブレンダーカップに入れる。
 - 水もの調理をする場合、容器のサイズにより水流が高くなり、あふれることがありますので、材料の量を調整してください。
 - 「ビッグボトル」にはブレンダーを使用しないでください。
 - 熱い材料は40℃程度まで冷ましてからブレンダーカップに入れてください。
 - 氷のみの切削はできません。目安として、200mlの水分に対して、3cm角の氷6個（最大量です）を入れてください。
- 電源プラグをコンセントに差し込む。
- ブレンダーカップをしっかり手で押さえ、ブレンダーをブレンダーカップの底面に当てた状態で、スイッチまたはターボスイッチを押して動作させる。
- 材料がお好みの状態になったら、スイッチを切り、刃の動きが止まったからブレンダーを取り出す。
- 使用後は、電源プラグをコンセントから抜き、取り外しボタンを押して、ブレンダーを取り出す。
 - 取り付けかたは5ページを参照してください。
- 安全のため、お手入れ後、充分乾燥させてから収納キャップを取り付ける。
 - 取り付けかたは5ページを参照してください。



アドバイス

- 〈固形物の場合〉
- ①上下に小刻みに動かす。
 - ②前後左右に動かして、すみずみまでつぶしてまぜる。
- 〈液体の場合〉
- ガード部分が、液面より上に出ないように動かしてください。材料が飛び散ることがあります。
- なべを容器にしてご使用になる場合は、あらかじめ熱を取ってからご使用ください（飛び散り、やけどの恐れがあります）。

ご注意

- ブレンダーの刃はとても鋭利なので、直接手で触れない。けがの恐れがあります。
- 使用時以外は、必ず電源プラグを抜いておく。使用時以外に電源プラグがコンセントに差し込まれていると、不意にスイッチを押してしまった場合、大変危険です。
- なべの中で使う場合は、火からおろしてあらかじめ熱を取ってから使う。飛び散ってやけどをする原因になります。
- 家庭用の製氷皿で作った氷(3cm角以内)以外に使わない。
- 刃の動きが止まる前にブレンダーを取り出さない。けがをしたり、材料が飛び散る恐れがあります。
- 調理材料により食材が詰まって上手く潰せなくなることがあります。このような場合は、一度調理を中断し、必ず電源プラグをコンセントから抜き、ブレンダー刃とガードの間にいる食材をさいばしなどで取り除いてください。
- 収納キャップを取り付けたまま使わない。
- 使用禁止材料に使わない。



ビーターの使いかた

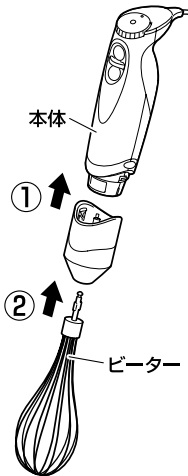
連続動作時間：3分以内
動作後は30分以上休ませてください。
調理のポイントは11ページを参照してください。



1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認する。

2 本体にビーターアダプターを「カチッ」と音がするまで取り付ける。

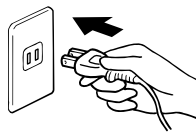
- 取り付けかたは5ページを参照してください。



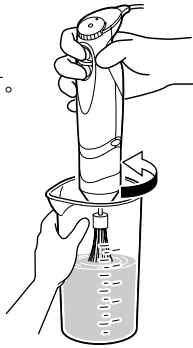
3 ビーターアダプターにビーターを「カチッ」と音がするまで取り付ける。

4 材料をブレンダーカップに入れる。
● 材料が多いときは、何回かに分けて泡立てます。

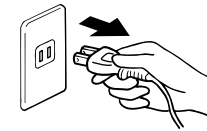
5 電源プラグをコンセントに差し込む。



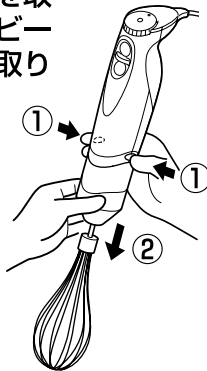
6 ビーターをブレンダーカップの底面に当てた状態で、スイッチを押し、低速から動作させて徐々に調節する。
● スイッチを離すと止まります。



7 使用後は、電源プラグをコンセントから抜く。



8 取り外しボタンを押してビーターアダプターを取り外し、ビーターをビーターアダプターから取り外す。



ご注意

- 付属のブレンダーカップ以外の容器を使う時は、材料が飛び散る恐れがありますので、深型の容器をお使いください。
- ホイップなどは、材料の量や温度などの条件により、できあがり時間が変わります。
- 使用禁止材料に使わない。



チョッパーの使いかた

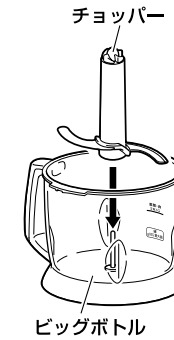
連続動作時間：1分以内
動作後は30分以上休ませてください。
調理のポイントは11ページを参照してください。



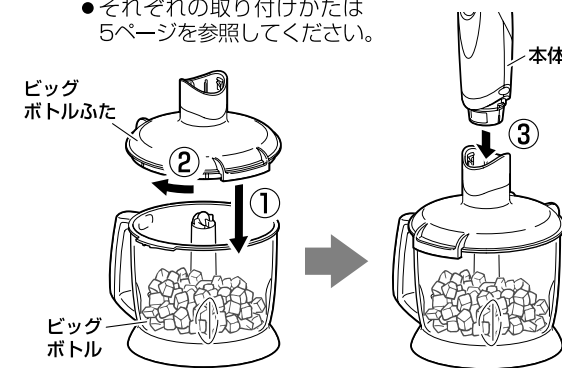
1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認する。

2 ビッグボトルにチョッパーを取り付け、材料を入れる。

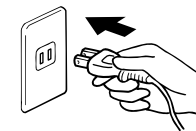
- ビッグボトルの軸にチョッパーの穴を合わせ、チョッパーをセットしてから材料を入れます。
- 材料が多い時は、何回かに分けてください。
- ボトルの目盛「肉・野菜はここまで」が最大量です。
- 熱い材料は40℃程度まで冷ましてから、ビッグボトルに入れてください。



3 ビッグボトルにビッグボトルふたを取り付け、ビッグボトルふたに本体を「カチッ」と音がするまで取り付けます。
● それぞれの取り付けかたは5ページを参照してください。



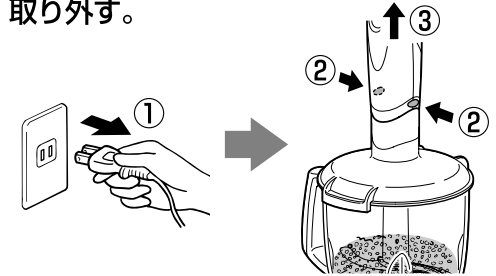
4 電源プラグをコンセントに差し込む。



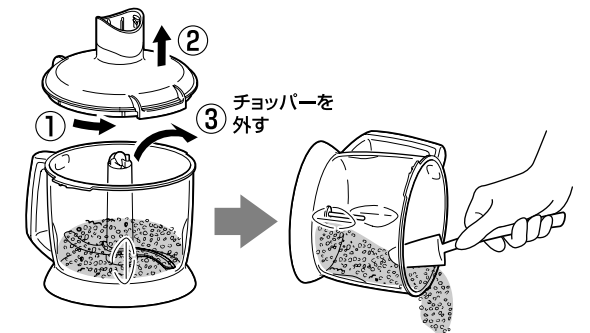
5 ビッグボトルをしっかり手で押さえ、回転速度を調節し、スイッチまたはターボスイッチを押して動作させる。



6 使用後は、電源プラグをコンセントから抜き、本体をビッグボトルふたから取り外す。



7 ビッグボトルふたを取り外し、ビッグボトルからチョッパーを取り出してから、ヘラなどで材料を取り出す。



ご注意

- チョッパー刃はとても鋭利なので、直接手で触れない。けがの恐れがあります。
- 材料は最大量（ビッグボトルの目盛「肉・野菜はここまで」）以上入れない。
- 刃の動きが止まる前にチョッパーを取り出さない。けがをしたり、材料が飛び散る恐れがあります。
- 使用禁止材料に使わない。



ニーダーの使いかた

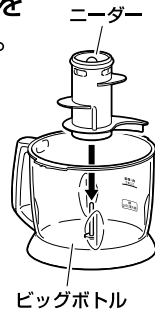
連続動作時間：2分以内
動作後は30分以上休ませてください。
調理のポイントは11ページを参照してください。



1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認する。

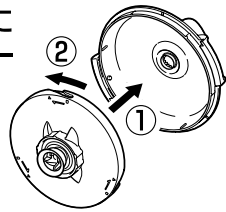
2 ビッグボトルにニーダーを取り付け、材料を入れる。

- ビッグボトルの軸にニーダーの穴を合わせ、ニーダーをセットしてから材料を入れます。
- 材料は、液体材料を先に入れてから粉を入れてください。
- ビッグボトル「粉最大量230g」を必ず守ってください。入れすぎると故障の原因になります。



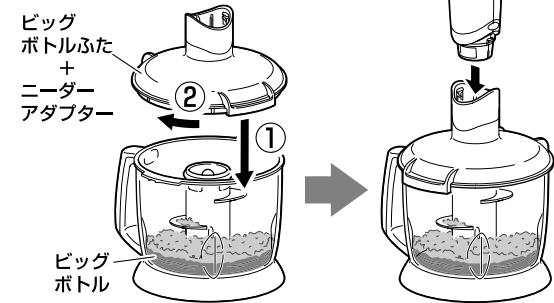
3 ビッグボトルふたにニーダーアダプターを取り付ける。

- 取り付けかたは5ページを参照してください。

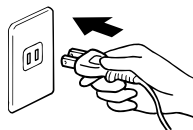


4 ビッグボトルに、ニーダーアダプターを取り付けたビッグボトルふたをセットし、本体をビッグボトルふたに「カチッ」と音がするまで取り付けます。

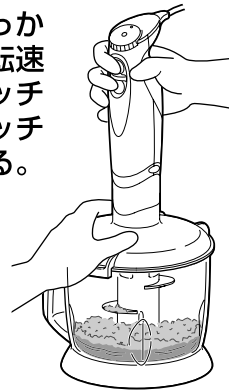
- それぞれの取り付けかたは5ページを参照してください。



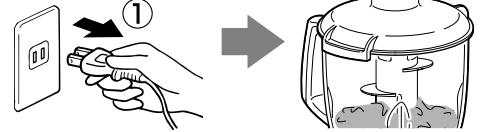
5 電源プラグをコンセントに差し込む。



6 ビッグボトルをしっかり手で押さえ、回転速度を調節し、スイッチまたはターボスイッチを押して動作させる。

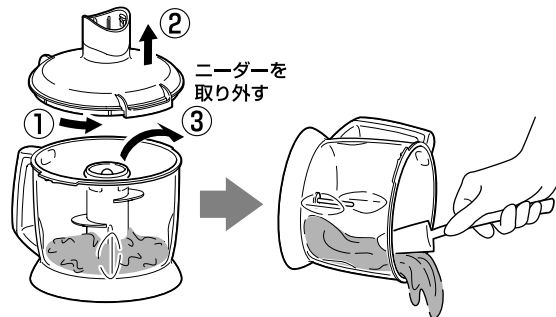


7 使用後は、電源プラグをコンセントから抜き、本体をビッグボトルふたから取り外す。



8 ニーダーアダプターを取り付けたビッグボトルふたを取り外し、ニーダーと生地を取り出す。ビッグボトルふたからニーダーアダプターを取り外す。

- ニーダーを取り外す時は、滑りやすくなっているので注意してください。
- 水の量が多いとニーダーと生地が取り出しにくくなるので注意してください。
- ニーダーアダプターの取り外しかたは5ページを参照してください。



ご注意

- 使用中は、本体が垂直になるように、ビッグボトルふたをしっかり押さえ動作させる。
- 使用禁止材料に使わない。
- 本製品に付属のレシピをご参照ください。

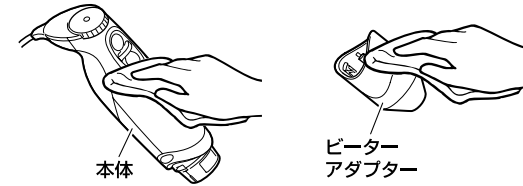


お手入れのしかた

必ず電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。
落ちにくい汚れは、付属のお掃除ブラシをお使いください。

本体・ビーターアダプター

水洗いできませんので、「石ケン水」または「水で薄めた中性洗剤」に浸したやわらかい布をよく絞って拭き取ります。

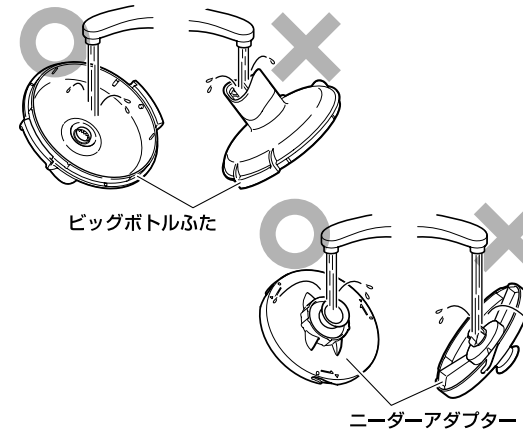


ビッグボトル・ビッグボトルふた・ニーダーアダプター

- ビッグボトル
スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水気をよく拭き取ります。
底面のラバーリングは取り外して水洗いできます。調理時はビッグボトルに取り付けてください。



- ビッグボトルふた・ニーダーアダプター
片側のみ水洗いできます。下記の図を確認して水洗いしてください。
※万一、接続部に水が入った場合は、よく水切りをして乾燥させてください。

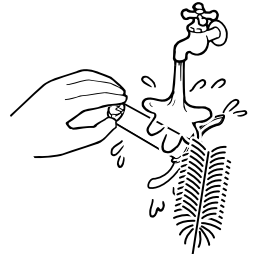


ご注意

- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきん・漂白剤をよこれ落としとして使わない。
- 刃の部分には直接触れない。

チョッパー・ビーター・ニーダー

水またはぬるま湯を流しながら洗います。付属のお掃除ブラシに中性洗剤をつけて洗い、よく水切りをして乾燥させてください。さびの恐れがあります。

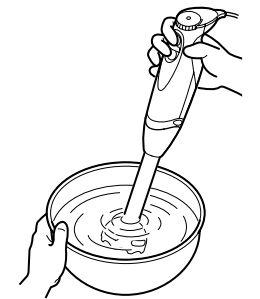


- ※チョッパーの刃の部分に直接触れないように注意してください。

調理後は、できるだけ早くビッグボトルから調理材料を取り出して洗ってください。
水滴をつけたままにしないでください。さびの恐れがあります。

ブレンダー・キズカバー・収納キャップ

- ブレンダー
全体に水洗いできますが、図のように、水またはぬるま湯に中性洗剤を少量入れてブレンダーを動作すると汚れが落ちやすくなります。
洗浄後、よく水切りをして乾燥させてください。
乾燥後は収納キャップを取り付けてください。
※刃の部分には直接触れないように注意してください。

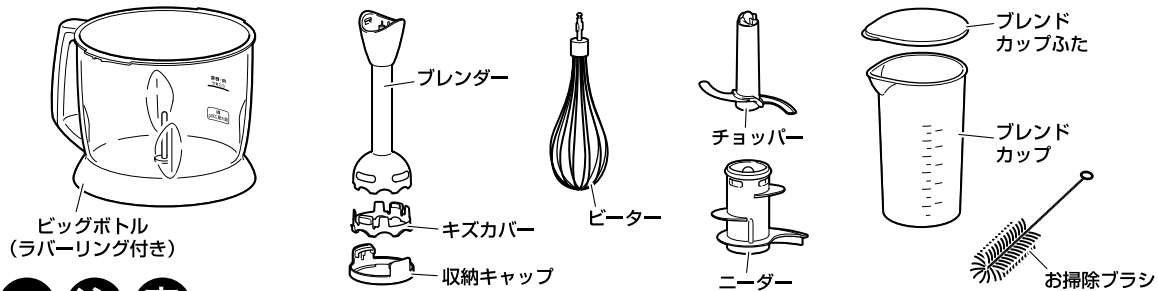


- キズカバー・収納キャップ
中性洗剤で洗い、よく乾燥させてください。

お手入れのしかた

食器洗浄機・食器乾燥機対応可能パーツ

下記のパーツはすべて食品衛生法に合格し、食器洗浄機・食器乾燥機に対応する耐熱材料を使用しています。
※必ずお使いになる食器洗浄機・食器乾燥機の仕様をご確認ください。



ご注意

- 上記以外のパーツに食器洗浄機・食器乾燥機は使わない。
- 仕様80℃を超える耐熱温度を要求する食器洗浄機・食器乾燥機は使わない。
- ブレンドカップふたはブレンドカップに付けたまま食器洗浄機・食器乾燥機に入れない。
- 本書に記載の仕様および部品は性能向上のために、一部予告なく変更することがあります。



調理のポイント

動作後は30分以上休ませてください。
本製品におろし機能やミル機能はありません。

アタッチメントの種類	ブレンダー		ビーター		チョッパー		ニーダー		
連続動作時間*3	1分以内		3分以内		1分以内		2分以内		
主なレシピや材料	マッシュポテト	スープ	メレンゲ	ホイップ	玉ねぎ	肉類	パン	うどん	
調理の目安	回転速度 (スピード調節ダイヤル)	5~9	1~5	13~17	13~17	9~13	5~9	13~17	ターボ
	動作時間	30秒	1分	3分	3分	間欠15回	1分	2分	2分
アドバイスとご注意	調理材料によっては ● 適宜な水分が必要です。少ないと、うまく調理できないことがあります。 ● 調理後は、すみやかに洗ってください。キズカバーに色がつくことがあります。 ● 氷に使用する場合は、家庭の冷凍庫で作った角氷を使用してください。市販されている氷を使用しないでください。 ● 氷のみの切削はできません。目安として、200mlの水分に対して、3cm角の氷6個（最大量です）を入れてください。		容器の形状と分量によっては ● 深めの容器をおすすめします。浅いと、材料が飛び散ることがあります。 ● 材料がビーターに充分ふれるようにしてください。時間内に仕上がらないことがあります。		野菜調理では ● 間欠動作*1をおすすめします。連続動作*2では、材料が均一にきざまれないことがあります。 肉類調理では ● 肉類の骨・軟骨・皮・スジは取り除いてください。スジは切れずに残ることがあります。		生地こねは ● 液体材料を先に入れてください。 ● 水分量によりうまく生地にしないことや、ニーダーにからみつくことがあります。このような場合は、2分間で動作を中止し、手で生地をしっかり打ち粉をして、生地を取り出し、ひとまとめにしてください。 ※付属のレシピブックの分量をおすすめします。		

*1: 間欠動作は、1回1秒位で、スイッチのON-OFFを繰り返し、「ガッガッガッ」と断続的にまわす使いかたです。
*2: 連続動作は、スイッチを押し続け、「ガーッ」と一気にまわす使いかたです。
*3: 連続動作時間は動作時間の合計であり、例えば連続動作時間1分以内のアタッチメントの場合、20秒動作→停止→20秒動作→停止→20秒動作の合計で連続動作時間1分となります。この後は30分以上休ませてから使用してください。

使用禁止材料	〈硬いもの〉 ナッツ類・コーヒード・乾物（豆類・うこん・だし昆布・黒糖・干し椎茸など）	〈ねばり気の強いもの〉 いも類（山いも・つくねいも・やまといもなど）・豆類・ゴマのみ・餡など
--------	---	--

仕様

品名	スティックブレンダー
形名	THM510
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	420W
連続動作時間	15秒（定格消費電力での使用時） 実際の使用時とは異なります。調理時の目安は本体裏面をご確認ください。
電源コード長さ	1.7m
本体寸法	高さ373×幅63×奥行き69（mm）（本体+ブレンダー）
質量	約800g（本体+ブレンダー）

		表面側の主な材料	耐熱温度
本体		ポリプロピレン(PP) + 熱可塑性エラストマー(TPE)	-
ブレンダー	ブレンダー	ポリプロピレン(PP) + ステンレス鋼	100℃
	キズカバー	ポリアセタール(POM)	100℃
	収納キャップ	ポリアセタール(POM)	100℃
ブレンドカップ	カップ	トライタン(TRITAN)	85℃
	ふた	ポリエチレン(PE)	90℃
チョッパー	チョッパー	ステンレス鋼 + ポリアセタール(POM)	100℃
	保護カバー	ポリエチレンテレフタレート(PET樹脂)	60℃
ニーダー	ニーダー	ポリアセタール(POM)	100℃
	ニーダーアダプター	ABS樹脂	85℃
ビーター	ビーター	ステンレス鋼 + ポリアセタール(POM)	100℃
	ビーターアダプター	ポリプロピレン(PP)	100℃
ビッグボトル	ボトル	トライタン(TRITAN) + ポリプロピレン(PP)	85℃
	ふた	ABS樹脂	85℃
お掃除ブラシ		ステンレス鋼 + ポリアミド(PA)	90℃



故障かな?と思ったら

ご使用中に異常を感じた時、すぐにご使用を中止し、次の点をお調べください。
「お客様ご相談窓口」へのお問い合わせは、14ページをご覧ください。

こんなときは	考えられる原因	こう処置してください
振動が大きい。	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料の切りかたが大きすぎる。 ● 材料の量が多すぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料を小さく切り直す。 ● 材料の量を減らす。
刃がまわらない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料の量が多すぎる。 ● ビッグボトルふたが正しく取り付けられていない。 ● 電源プラグが抜けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料の量を減らす。 ● ビッグボトルふたを正しく取り付け。 ● 電源プラグをコンセントに差し込む。
ビッグボトルから食材があふれる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料の量が多すぎる。 ● ねばり気の強い材料を使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料の量を減らす。 ● ねばり気の強い材料は使用しない。
本体が異常に熱い。	<ul style="list-style-type: none"> ● 連続動作時間を超えて使用している。 ● 禁止材料を使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 連続動作時間内でご使用ください。連続して使用する場合は、30分以上の間隔をあけてからご使用ください。 ● 製品に合った材料を使用する。
電源プラグが異常に熱い。	<ul style="list-style-type: none"> ● コンセントの差し込みがゆるい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● コンセントに原因がある場合があります。最寄の電器店にご相談ください。
各アタッチメントより異臭がする。	<ul style="list-style-type: none"> ● 連続動作時間を超えて使用している。 ● 確実に取り付けられていない。 ● 材料の量が多すぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 連続動作時間内でご使用ください。連続して使用する場合は、30分以上の間隔をあけてからご使用ください。 ● ビッグボトルふたを正しく取り付け。 ● 材料の量を減らす。
いつもより回転が遅い。 音・振動が大きい。	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料が引っ掛かっている。 ● 材料の量が多すぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 引っ掛かっている材料を取り除く。 ● 材料の量を減らす。
煙が出る。 電源コードがねじれて戻らなくなった。		ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。



アフターサービスについて

1.保証書について ————— 保証期間はご購入日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はご購入販売店で「販売店名・ご購入日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼される時

- 保証期間中は商品に保証書を添えてご購入販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはご購入販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、ご購入販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身の分解修理は危険です。(修理には特殊な技術が必要です。)

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

ご購入販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、ご購入販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、ご購入販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間:平日 9時~17時

- 部品・修理についてのお問い合わせ



0120-343-122

- 商品・お取り扱い・その他のお問い合わせ



0120-106-018

〒390-0821 長野県松本市筑摩4-1-20

FAX 0263-25-0808

株式会社 **テスコム**

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7

愛情点検



『長年ご使用のスティックブレンダーの点検を!』

- ご使用前に必ず電源コードに傷などが無いかなどをお確かめください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. 転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様相談窓口」にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- 当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保証書

持込修理

品名	スティックブレンダー	形名	THM510	保証対象	本体
保証期間	お買い上げ年月日より 1年間		★お買い上げ年月日	年	月 日
★お客様	ご芳名		住所・店名		
	ご住所(〒)		★販売店		
	お電話		電話		

株式会社 **テスコム**
www.tescom-japan.co.jp

本社/〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7
工場/〒390-0821 長野県松本市筑摩4-1-20